## ふくしまの子どもたちを放射能被害から守るための署名

内閣総理大臣 様 衆議院議長 様 参議院議長 様

## 【趣旨】

東京電力福島第一原発事故によって、福島県は放射能に汚染されてしまいました。事故は未だに収束していません。避難生活を強いられている住民はもちろん、県民は放射能被害という先の見えない不安を抱えています。

福島で子育てをする人たちは、将来の健康不安を抱えながら、この地に住み続けるのか、生活不安を抱えながら県外に避難するのか、という苦しい選択の中で、日々葛藤しながら生活しています。子ども自身もたくさんのガマンをし、楽しみが奪われ、さよならも言えないまま友だちと別れた子も少なくありません。

子どもたちは毎日被ばくし続けています。原発を「国策」として進めてきた国と、放射能をばらまいた 東京電力は、福島原発事故の一日も早い収束とともに、子どもを守るために一刻も早く対策を講じ、将来 にわたって子どもを守ることに力を注いでください。

私たちは、安心して暮らせる福島県を取り戻し、子どもたちを守るためにあらゆる選択ができるよう、次のことを求めます。

## 【要望項目】

- 1. 専門家の英知を結集し、福島県内全域の除染を急いで行うこと
- 2. 内部被ばくの調査を20歳未満まで対象をひろげ急いで行うこと
- 3. 定期的かつ恒久的に無料で健康診断を行い、治療も無料で行うこと
- 4. 全教室にエアコンを設置し、無料で使用できるようにすること
- 5. 学校給食をはじめ食品の安全を確保すること
- 6. 自主的な避難や、「週末避難」に対しても財政的支援をすること
- 7. 有給による「避難休暇制度」を創設し、その制度を導入した企業に補助金を出すなど、一時的な避難 をしやすい環境をつくること
- 8. 以上のことを迅速に実施し、費用は国と東京電力が拠出すること

名 前	住 所

【取り扱い団体】

東日本大震災・原発事故被害の救援・復興をめざす福島県共同センター(略称:ふくしま復興共同センター) 〒960-8061 福島市五月町2-5 一番丁ビル 電話 024-522-3097 FAX 024-522-3102 \*いただいた署名は、政府ならびに国会へ提出する以外の目的では使用いたしません。